

第20回 中国教育オーディオロジー研究協議会 夏季研修会 開催要項 (二次案内)

中国教育オーディオロジー研究協議会の夏季研修会も、今年で第20回を迎えることとなりました。ここ数年はコロナ禍もありリモート形式での研修会でしたが、この夏は集合開催（講演会のみリモート形式も選べるハイブリット型）で実施します。ぜひ日ごろ聴覚障害教育に携わる中国地区の仲間との交流の場にもしていただきたいと思います。

講座は3×2の計6講座を準備したいと思います。素敵な外部講師の先生方による講座も準備しておりますので、御多用中とは存じますが、どうぞ奮って御参加ください。

- 1 期 日 令和6年8月1日（木）・2日（金）
- 2 主 催 中国教育オーディオロジー研究協議会
- 3 後 援 中国地区聾学校長会（予定）
山口県教育委員会
日本教育オーディオロジー研究会
公益財団法人日本教育公務員弘済会山口支部（予定）
- 4 対象者 聾（聴覚特別支援）学校、難聴特別支援学級、通級指導教室（難聴・言語）の教職員、教育オーディオロジー関係者
- 5 会 場 【本会場】山口県立山口南総合支援学校
【サブ会場（2日目講演会のみ）】中国地区の聾（難聴特別支援）学校内数か所
【個人参加（2日目講演会のみ）】ご自宅等で通信速度が可能な限り速く、安定した場所が望ましい。（ポケットルーターやスマートフォンでの参加はできるだけ避けて下さい。）
- 6 参加費 ①集合参加 ……2,000円（資料冊子あり※1）
②リモート参加のみ ……1,000円（講演会資料のみ※2）
（↑リモートは、2日目講演会のみです。）
※1 資料冊子は全講座資料と講演会資料を綴じ合わせたもの
※2 講演会資料のみ pdf 版をデータ送信
- 7 講 演 「きくこと」と「みること」から授業を考える
同志社大学 教授 中瀬 浩一 先生

8 日程（予定）

1日目	8月1日（木） ※集合開催		
10:00 12:00	代表委員会 ・今後の運営について など		
12:45 13:15	受付		
13:15	開会行事（講座Ⅰの会場にてリモート）		
1日目	基本コース	発音・発語コース	特別企画コース
講座Ⅰ 13:30 14:50 (80分)	講座① 聴覚障害教育はじめの一步 (基礎講座) 広島県立尾道特別支援学校 教諭 新田祥太郎先生	講座② 発音・発語の学習① 「理論編」 元筑波大学附属聴覚特別支援 学校主幹教諭 板橋安人先生	講座③ 乳幼児期に大切なこと ～大切にしてきたこと～ 社会福祉法人十神 やすぎこども園 園長 福島朗博先生
講座Ⅱ 15:10 16:30 (80分)	講座④ クイズで学ぶ聴覚障害教育の あれこれ 同志社大学 教授 中瀬浩一先生	講座⑤ 発音・発語の学習② 「実践編」 元筑波大学附属聴覚特別支援 学校主幹教諭 板橋安人先生	講座⑥ 発達障がいのある子どもへの 支援について 山口県立周南総合支援学校 教諭 高田昌和先生
2日目	8月2日（金） ※集合開催・リモート		
8:40 9:00	総会 ・運営や会則について		
講演Ⅰ 9:10 11:40 (150分)	「きくこと」と「みること」から授業を考える 同志社大学 教授 中瀬浩一先生		
11:40	閉会行事		

9 参加申し込み

別紙参加申込用紙をメールでお申し込みください。

締め切り 7月5日（金）

〒747-1221 山口市鑄銭司12364-6

山口県立山口南総合支援学校内

中国教育オーディオロジー研究協議会事務局 西野 直人 宛

電話 083-986-2007 メール chu_eaa@yahoo.co.jp

*お問い合わせは電話またはメールをお願いします。

☆第20回夏季研修会についての最新情報は当会ブログにて随時お知らせしますので、ご覧ください。

中国教育オーディオロジー研究協議会ブログ <https://chu-eea.normanet.ne.jp>

※自然災害等で実施ができない等の連絡も、ブログに掲載させていただきますので、併せてご確認ください。

10 会場案内



【会場校問い合わせ】

山口県立山口南総合支援学校 〒747-1221 山口県山口市鑄銭司12364-6

電話 083-986-2007 ファクシミリ 083-986-3175 担当：西野直人 渡邊裕子

11 研修講座の内容紹介

8月1日(木)

講座Ⅰ 13:30~14:50	
聴覚障害教育 はじめの一歩	ろう学校や難聴学級に初めて赴任された方を対象に、聴覚障害の基本的な事項について学びます。担当している幼児児童生徒の姿を思い浮かべながら、日々の生活や学習等について一緒に考えていきましょう。
発音・発語学習 の理論と実際①	特別支援学校（聴覚障がい）に在籍する難聴児が発音技能を学習するための指導の要点を2回シリーズで学びます。①は理論編として発音・発語学習の基礎知識や意義を学び、指導者の心得についていっしょに考えましょう。
乳幼児期に大切なこと～大切に してきたこと～	初任の幼稚部のときに担任した重複障がいの子どもを主役に作成した紙芝居を今回のメインに、「大切にしてきたこと」として初公開します。その拙作の題材をもとに参加者の皆さんと聴覚障がいの子どもに「大切なこと」を考えてみたいと思います。
講座Ⅱ 15:10~16:30	
クイズで学ぶ聴 覚障害教育のあ れこれ	聴覚障害教育の知識や小ネタをクイズ形式で楽しんでいただく講座です。簡単なものから超難問まで、いろいろな分野のクイズを用意して、みなさんの参加をお待ちしています。さて、何問正解できるでしょうか？
発音・発語学習 の理論と実際②	特別支援学校（聴覚障がい）に在籍する難聴児が発音技能を学習するための指導の要点を2回シリーズで学びます。②は実践編として、授業場面における学習者の様子をどう把握し、どのような手立てで指導を進めていくかについていっしょに考えましょう。
発達障がいのあ る子どもへの支 援	今回は発達支援に用いられる『応用行動分析学（ABA）』の課題分析や行動形成などを中心に、生活面や学習面へのサポートについて基礎的な内容をご紹介します。聴覚障害教育の内容からは大きく外れますが、興味のある先生はご参加ください。